

学校教育目標

「夢・志の実現 一步前へ！」

～地域を愛し 志をもち グローバル社会を生き抜く児童生徒の育成～

(文責
畑野)

いざ、郡・市中体連総体へ！

- 8日の東国東郡・国東市中学校総合体育大会に向けて激励会が行われました。
- 選手の入場（剣道部・男子卓球部・女子卓球部・野球部・ソフトテニス部・バレー部）各部紹介・選手宣誓・激励の言葉（校長・児童生徒会代表）等が行われました。
- 最後に5年生以上で気持ちを一つにし、円陣を組んで、児童生徒会長の清原さんが、大会へ向けて気合を入れました。



小学生も頑張っています！

■ 1～6年生は、部活動がないので、体育の授業以外に体力向上の取組として毎週水曜日に「チャレンジタイム」を行っています。昨年は、3学期からの実施でしたが、今年度は、6月から実施しています。昨年は、3分間走でしたが、今年度は、「ランニング」「ダッシュ」「的あて」「ケン・ケン・パ」の4種目を期間を設定して取り組むことにしています。目標を持たせるために、取組カードも作って記録をしていくようにしています。また、様子を報告します。

- 新型コロナウイルスの感染拡大により大分県もステージ3となったので、お互いのことを考え、「学びの教室・学び塾」「読み聞かせ」「放課後英語教室」の実施を控えていました。
- 「学びの教室・学び塾」「放課後英語教室」を16日の水曜日から、「読み聞かせ」を17日木曜日から実施しました。
- それぞれ、はじめの会を行い、ボランティアで取り組んでくださる方々の紹介をし、「1年間よろしく！」とお願いをしました。子どもたちのために、どうぞよろしくお願い致します。
- 「学びの教室・学び塾」「放課後英語教室」は、希望制です。自ら学びの場を望んで取り組もうとしている子どもたちの姿勢にも感心します。

- 新型コロナウイルス感染拡大を心配していましたが、どうにか大会を実施できたことを喜んでます。また、今年度は県大会も行われる予定で、その予選でもありました。また、9年生にとっては3年間の部活動の集大成の日でもありました。
- 私からは、最終的には勝ち負けの結果は出るでしょうが、1球、一戦、ワンプレーに集中して頑張してほしいとお願いをしていました。私は、卓球会場の責任者で男子卓球を見ましたが、まさにそのことを体現したプレーが多く、感動しました。その他の競技においても、そうであったと指導者から話を聞きました。勝った試合の中にも、負けた試合の中にも、きらりと光る、日常の練習で積み重ねてきた成果を発揮できたと聞いています。出場した選手の皆さん、お疲れさまでした。特に、9年生は、部活動を通して体力や競技の技術だけでなく、忍耐力や集中力等の精神的な面もたくましくなったと感じています。3年間、お疲れさまでした。
- 結果は、以下の通りです。
【団体戦】男子卓球部（優勝：県大会へ） 女子卓球部（2位） 剣道（惜敗）
野球（準決勝敗退） ソフトテニス（惜敗） バレー（惜敗）
【個人戦】男子卓球 2位（9年生：田中大智） 3位（9年生：佐藤健悠）
剣道 3位（8年生：伊藤諒人） *3名は、県大会へ
- 保護者の皆様には、コロナ禍ということで来場制限をしたり、コロナ対策への協力をお願いしたりとご迷惑をおかけしましたがご理解・ご支援ありがとうございました。子どもたちの頑張り・成長をたたえてあげてほしいと思います。
- 来週には、陸上大会、2学期には、新人戦・駅伝大会等もあるので、引き続き日々の練習にしっかり取り組みましょう。

